

令和5年度 高知市立高知特別支援学校 GIGA スクール構想

- A 学校教育目標 やる気いっぱい 笑顔いっぱい みんなの市特
- B 研究主題 各教科等を合わせた指導の充実と展開
～「主体的・対話的で深い学び」を実現する「できる状況づくり」の在り方～
- C 教育活動の基礎・基本
- 1 実際度や現実度の高い活動の中で、「ひと・もの・こと」とのかかわりを重視する。
 - 2 各教科等を合わせた指導を中心に大きく位置付け、「子どもの生活そのものが目的であり内容であり方法である教育」を重視する。
- D 教育活動におけるICTの活用に関する基本的な考え方
- 1 各教科等を合わせた指導に資することを命題とし、単なるドリル学習等における活用には慎重を期する。
 - 2 単元の実践交流等を通してICTを効果的に活用した生活単元学習や作業学習のイメージを教職員が共有し、各教科等を合わせた指導におけるICT活用の在り方を学び合う。
- E 一人一台タブレット端末の活用に関する原則
- 1 「できる状況づくり」に資すること
 - ・ コミュニケーション手段(文字→音声変換, 視覚を活用した情報交換, きもちメーター等)
 - ・ スケジュール提示, 資料提示
 - ・ タイマー機能(活動の変わり目の予報 等)
 - ・ 遠隔会議等(校内の教室間や校外の各所との連絡)
 - ・ 学習活動における情報収集や文書(絵日記, アルバム等を含む)作成, 画像活用 等
 - 2 教科別の指導における準備作業の効率化, 省力化
 - ・ 子どもに応じて行っているドリル的な教材の紙媒体からタブレットへの置き換え 等
- F ICTを「日常的」に活用する授業実践・教育活動の推進
- 1 「できる状況づくり」に資すること
 - ・ 電子黒板やデスクトップパソコン(PC室), 一人一台タブレット端末等の利活用
 - 2 その他
 - ・ 情報リテラシー教育, プログラミング教育への活用
 - ・ 子どもに応じて行う, 読み・書き・計算等のドリル的学習やタイピングスキルの向上
 - ・ 授業中や休み時間等における動画の視聴 等
 - ・ 特別活動や職員会議・校内研修等における活用 等
- G その他GIGAスクール構想の推進に関して
- ・ 運営委員会(構成メンバー:校長, 教頭, 学部主事, 研究部長, 事務部長, 養護教諭)における推進方策の検討と, それを受けた情報・渉外部における校内研修の充実 等
 - ・ 学部間や教職員個人間における, 活用事例の共有や技能伝達の推進 等
 - ・ 「すぐーる」の活用(学校からの発信文書及び保護者からの返信のペーパーレス化 等)